

第6回 鳥取西道路技術検討委員会概要

■平成31年3月29日（金）

○松原地区

- ・現在の状況及び、斜面の経過観測状況、リフトオフ試験結果について説明。
- ・主な委員意見
 - 周辺状況を確認すると、法表面部の風化・膨張が受圧板に影響を与えていると推測される。
 - 伸縮計等の観測結果は大きな変状は見られないことから、地山全体ではなく局所的なものと推測される。
 - 観測結果から、対策工は有効に機能している。
 - 局所的ではあるが荷重計の上昇傾向も見られたことから、開通後も経過観測を行い、状況を確認されたい。

○重山地区

- ・現在の状況及び、斜面・トンネルの経過観測状況について説明。
- ・主な委員意見
 - 計測結果は大きな変状がなく対策工は有効に機能しており特に問題ないが、対策工完了から数ヶ月であることから、開通後も経過観測を行い、状況を確認されたい。

以 上